

SA 令和 4 競第 465 号
令和 5 年 1 月 24 日

加盟団体担当各位

公益財団法人全日本スキー連盟
競技本部長 河野 孝典



2022/2023 シーズンにおけるスキージャンプおよびノルディックコンバインド
インジャリーステータスの FIS への報告について（通知）

日頃より、スノースポーツの普及振興にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、標記について、国際スキー連盟（以下、FIS）より、怪我防止研究の観点からスキ
ージャンプおよびノルディックコンバインドにおけるインジャリーステータス報告の協力
依頼がありました。つきましては、怪我をされた選手は、FIS が研究目的で情報を収集して
いるということをご了承の上、本連盟までご報告いただけますようお願い申し上げます。

記

- 対象者：FIS 競技登録をしている競技者
 - 報告期間：通年
 - 報告書類
 1. 報告様式（データバンクお知らせのシングルペナルティからダウンロード）
 2. 医師の診断書（日本語のみ）
 - 加盟団体経由で本連盟に提出、選手個人、または所属団体、学校、病院からの本連盟
への直接の提出は受付不可
- ※ 本件のような研究対象者に対して新たな侵襲や介入がなく、取得した情報（データ）
のみを用いて行う研究については、その研究が実施又は継続されることについて対象
者が拒否できる機会を保障することが必要とされています。万が一研究のために情報
（データ）が使用されることを望まない場合には、事務局小澤（n.ozawa@ski-japan.or.jp）
までご連絡ください。

以上